

学而思

学舎を巣立つ日に

校長 丸山 隆 司

卒業生の皆さん、卒業おめでとつございます。保護者の皆様も、これまでのご苦労を振り返り、喜びもひとしおのことと存じます。

いま学校では、三月十日の「第四十六回卒業証書授与式」に向けて、毎日生徒と教職員が一緒に合唱や呼びかけ、会場の準備などに精力的に取り組んでいます。

その中でも、校歌は、これまでの「校歌斉唱」から二部合唱の「校歌合唱」へと生まれ変わり、この日が初披露となります。

初めて挑戦する生徒たちも、新鮮な気持ちで練習に励んでおり、卒業式当日には、歌詞に込められた生徒一人一人の成長の姿を讃え、卒業を祝う声高らかなハーモニーが会場に響くものと確信しています。

さて、学校では、この一年、臯月祭・学祭・卒業式の三大大行事を生徒一人一人の豊かな成長を図る大きな節目としておさえ、全校をあげて指導に当たってきました。

三年生の一番のすばらしさは、その節目節目で、自分たちの課題に向き合い、「いま」を見つめて考え、目標に向かって全力で行動するエネルギーに満ちていることです。

これをバネに、チームワーク溢れる臯月祭の競技、質の高い学祭での合唱の響き、それに、生徒会や部活動、ボランティアなど、南中生の牽引役として学校に、地域に

数多くの足跡を残してくれました。

勿論、よいことだけではありません。身なりや服装、人間関係や非行問題など、日々の生活や行動に関して、時には周囲の厳しい批判をいただきました。しかし、そのたびに、生徒の心を導く過程には、保護者や教師の力だけではなく、同じ学舎で机を並べる生徒たちの存在がありました。

その原動力は、どんなときも友を見捨てず、友に寄り添い、共に支え合う仲間意識の強さであったと思います。

卒業後は、これまで以上に大きな責任が自分自身に被さってきます。どんな時も、周囲の人々の温かい愛情と叱咤激励のおかげで今の自分があることを胸に刻み、自分の足で一歩一歩しっかりと自立への確かな道を歩んでほしいと願っています。

一・二年生は、お世話になった卒業生のためにと、心のこもった卒業式の準備に連日活躍してくれています。生徒には、先輩たちが示してくれたよき校風にさらに磨きかけられるよう、学校生活の充実と向上を心から願っています。

終わりになりますが、この三年間、本校にご支援をいただいた三年生の保護者の皆様、生徒を温かく見守ってくださいましたPTA及び地域の皆様に深く感謝申し上げますと共に、今後とも変わらぬご支援を心からお願い申し上げます。

- 校訓 -
「学んで思う」



土別南中学校
学校通信『学而思』
第11号
文責 教頭

各種講演

本校の「総合的な学習の時間」に、地域及び市外の皆さんのご協力をいただき、学習の機会を得ることができました。

職業教育講演（第三学年）

一月三十日（火）に旭川信用金庫の後藤幸二氏に、夢を実現するために自分ができることを講演していただきました。

特に、印象的なことは「時間は自分でつくり、それを有効に使うことが大切」でした。

福祉教育講演（全学年）

二月十九日（月）に土別市社会福祉協議会のご協力により、旭川市在住の北海道まちづくりボランティア会議代表の藤井英規氏に、「いのち輝いてますか・・・」と題して、講演をいただきました。

藤井氏自身のボランティアにふれるきっかけとなった出来事や相手と真剣に本気で接することの大切さをお話しいただきました。

性教育講演（第三学年）

二月二十一日（水）に名古屋市在住の助産師の吉田征子氏に、性教育についての講演をしていただきました。生命誕生のしくみや子どもの生命力・出産のときの親の思い・性病等々、中学生としては是非知っておいてほしい知識や思いやりの気持ちの大切さなどをお話しいただきました。



赤ちゃんと同じ重さの
人形を抱く吉田さん

後期生徒会総会終わる

二月二十三日（金）に後期生徒会総会が行われました。平成十八年度の後期生徒会の活動の反省と平成十九年度の活動への要望が出され、熱心な質疑が行われました。

【次年度への要望事項】（一部紹介）

- シャージの更新
- 図書館利用の対策
- 遅刻チエック、服装チエック
- 自転車乗り方
- 赤い羽根募金期間延長

平成十九年度

前期生徒会役員決定

三月一日（木）に平成十九年度前期生徒会立合演説会が行われました。

「南中の三大大行事の一つである臯月祭を成功させるために、頑張りたい。」「先輩の築いた良き伝統を引き継ぎつつ、新しい風を吹き込んでいきたい。」と訴えていました。七名の生徒会役員を中心に生徒全員の力で素晴らしい南中をめざし頑張ってくださいと期待しています。

- 【生徒会役員紹介】
- | | |
|------|---------|
| 会長 | 佐々木 啓君 |
| 副会長 | 松井 萌子君 |
| 副会長 | 高嶋 麗奈さん |
| 書記長 | 高嶋 麗奈さん |
| 書記次長 | 高嶋 麗奈さん |
| 広報次長 | 高嶋 麗奈さん |
| 広報次長 | 高嶋 麗奈さん |
| 広報次長 | 高嶋 麗奈さん |



立候補者と責任者の皆さん

3月行事予定

- 3/9 金 総練習 同窓会入会式
- 10 土 第46回卒業式
- 12 月 振替休業
- 14 水 参観日 部活動後援会役員会
- 15 木 職員会議
- 16 金 職員会議 公立高校合格発表
- 17 土 管内中学生ソフトテニス大会
- 18 日 管内中学生ソフトテニス大会
- 20 火 学校評議員会
- 21 水 秋分の日 ウインドフェスタ2007 リハーサル
- 23 金 修了式・離任式 私立高校合格発表 北海道中学校バスケットボール大会（～25日）
- 24 土 学年末休業（～3/31） ウインドフェスタ2007（文化センター）
- 26 月 公立高校2次募集開始～28日
- 4/5 木 入学式



卒業おめでとうです

各学級代表のみなさんから

三年A組学級委員長 佐藤祐希さん
 3Aは和笑仲楽の目標通り、和めて・笑えて・仲良く・楽しいクラスです。それに付け加え、それぞれの個性もあります。それに付け加え、先生の面白い話や、クラスメートのものまね、毎日お笑いライブの会場にいるんじゃないかと、思ってしまうくらい面白かったし面白かったです。そして、A組はとにかく面白くないでも全力で頑張る、突っ走るクラスでした。笑いにも、勝負にもスポーツにも、勉強にも。笑いにも、勝負にも。特に、合唱では他のどのクラスにもつくれないA組のカラーが出てきたと思います。こんな私達ももう卒業です。今まで、本当にありがとうございました。南中、大好きです!!

三年B組学級委員長 鈴木かすみさん
 B組のメンバーと過ごした二年間でたくさん思い出ができました。一致団結し、クラスの絆も深まった。毎月祭りの優勝。難しい歌だったけど一生懸命練習した学校祭の合唱コンクール。そしてみんなと過ごした何気ない日々の生活が本当に楽しかったです。様々なアクシデントを乗り越えたくらいこそ成長できた部分もあったんじゃないかと思えます。今までお世話になった先生方、お父さんお母さん本当にありがとうございました。

三年C組学級委員長 小栗瑞稀さん
 このクラスでの思い出はたくさんあります。でも、その中でも一番嬉しかったことは学校の合唱コンクールで金賞をとれたことです。毎日練習に励み、その成果がでて、とても嬉しかったです。こんなたくさんのお思い出ができたのは担任の先生やクラスの仲間のおかげです。みんな、本当にありがとうございました!!

各部の部長から

サッカー部 部長 鈴木洗貴君
 中体連では負けました。試合を経験した三年間だった。いろいろな仲間と試合を経験した。そういって試合や大会に出られたのは一人一人の家族や顧問の先生のおかげだと思います。本当に今までありがとうございました。サッカー部の後輩のみなさんはこれから一つでも多くの大会を優勝できるように、日々の練習をがんばってください。

バレーボール部 部長 真田明奈さん
 今まで一緒にプレーしてくれたいな、ありがとう。辛いこともあったけど、みんながいたから最後はいい雰囲気だった。がんばってきた。後輩のみんなにも、最後は良かったなと思えるようにつけてほしい。そのためには、メリハリをしっかりと楽しんで、中体連のぞんではほしい。私が、こんなふうに楽しく部活を終えたのは、みんなのおかげです。ありがとう。

野球場部 部長 山本明生君
 思い出しの試合。三年間で一番心に残っている試合は、中体連の管内大会の忠和中戦です。この試合はプロも使っているスタルヒン球場でプレーできたので、すごく感動しました。結果は二対一で負けてしまいました。個人的には納得したプレーができた。今までの中で一番楽しい試合になりました。この三年間、このチームでみんなと一緒にプレーできて、本当に最高でした。

バスケットボール部 部長 小林由奈さん
 私はこの三年間、バスケットボールを通して色々な人とのやさしさに触れることができた。厳しさの裏の本当のやさしさを教えてくれた先生方はもちろん、いつも影となり支えてくれた父母の方々、そしてチームみんなの仲間に対するやさしさ、本当に私はたくさん人のやさしさに支えられ、最後までやり遂げることができました。本当にありがとうございました。

男子バスケットボール部 部長 村上浩司君
 僕の三年間の思い出は、三年生の時の中体連です。みんな管内大会に向けて、みんなで優勝を目指した結果、見事勝つことができました。前の年の中体連は悔しい思いをしたので、喜びは二倍になりました。伝わってききました。管内大会では負けましたが、これが、良い思い出です。最後になりましたが、これからバスケット部を支えてくれたみなさん、本当にありがとうございました。

卓球部 部長 尾形 築吾
 文集「みなみ」にいろいろ書いて、ネタが尽きてしまったので、短く終わらせます。自分は卓球部に入ってからというもの、思いやりのない自分と戦うスポーツと言っても過言ではないので、自分と戦うことになりました。それによって、球を通じ、たくさんの人と知り合いました。卓球部は本当に自分の財産になりました。南中卓球部のみなさん、これからも楽しんで卓球してください。応援していただきます。卓球部に携わってきたみなさん、今までありがとうございました。そして、さようなら!!

ソフトテニス部 部長 増谷郁奈さん
 テニス部で過ごした三年間は、とても思い出に残ることはたくさんあります。最後の中体連で団体優勝できたのは、練習を頑張ったメンバー、応援を頑張ったメンバー、準備をしてくれた後輩、色々なことを教えてくれた顧問の先生方、そして両親のおかげです。本当にありがとうございました。そして両親のおかげで、後輩の皆さんへ!! 今まで準備とかありがとうございました。部員が少なくて大変だと思っただけ、中体連三連覇目指して頑張ってください。応援してください!!

陸上部 部長 野口卓朗君
 陸上部の思い出。今年の陸上部は、僕は棒高跳びとリレーで全道に行くことができた。リレーでまさか全道に行けるとは思わなかった。全道行きの切符を手に入れたときは、喜びのあまり、大きな声で叫んでしまった。そして、全道に行けてレベルの高さを知った。二年生には、是非全道に行けて優勝してほしい。

スキー部 部長 竹内良輔君
 スキー部が、この三年間で残した最高の思い出は、やはり、最後の全道大会です。約百人の中で一番スタートと聞かされたときは死ぬかと思いました。スタートして五キロはあつたというまで、ゴールにはいけなかつたけど、このレースは今後のスキー人生に大きく影響すると思う。僕はこの三年間でたくさんの方から学び、成長できたと思います。そして、これからも頑張りたいです。ありがとうございました。

美術部 部長 波能かなみさん
 私はこの部活で自分の技術の未熟さを知り、同時に自分の力の伸ばし方を学びました。部長という立場につき、改めて部員一人一人の信頼で部が成り立っていることを実感し、人をまとめる難しさを知りました。部長として最後に言えることは、さよならを言いたくない。部長として最後に言えることは、さよならを言いたくない。部長として最後に言えることは、さよならを言いたくない。部長として最後に言えることは、さよならを言いたくない。

吹奏楽部 部長 竹内友歌里さん
 私はこの三年間の部活を通して、たくさんの方の経験をさせていただきました。その中で、「一人ひとりの肌で感じる大切さ」や「演奏する楽しさ」など、ただでは決して経験することができない貴重な時間です。顧問の先生やお客様、そして家族や学校の仲間のおかげで、今の私には大きな財産が残りました。本当にありがとうございました。そして、三年間どうもありがとうございました。そして、これからもしっかりと頑張りたいです。温かいご支援をどうかよろしくお願いいたします。


中学生の税のポスター

第二十一回全道中学生の税をテーマとしたポスターの部で美術部の澤田明花さんが北海道教育委員会教育賞「入選」と鍋島結花さんが上川支庁賞「特別賞」を受賞し、三月五日(月)に名寄税務署長さんが来校され、賞状と副賞を授与されました。



受賞した澤田さんと鍋島さん

この募集は、税についての理解と関心を深めてもらうため、昭和六十一年から実施されています。この募集にはじめて、美術部から九名が応募し、名寄道税事務管内で十名の入賞の中に本校の二名が入賞するという素晴らしい成績を納めました。



第46回 卒業生

生徒数 88名 (男子37名、女子51名)

3年A組	3年B組	3年C組
担任 山望	担任 旭貴	担任 高橋
副担任 菅原宏未	副担任 北市健也	副担任 川島廣子
荒瀬裕人	荒木萌花	秋保良樹
石井花恋	五十嵐千恵	阿部彩香
石上佳那	石垣彩	安藤彩月
大津由也	市川みなみ	猪刈睦
尾美早矢	氏家早織	小栗瑞華
加藤奈津季	及川洋貴	小野彩
川村涉太	岡亜里紗	加藤純規
木村依美利	尾形築	菊地南菜
後藤圭太	川原大	栗本美咲
紺野真莉	小林久晃	小室雅友
齋藤真由美	小林由奈	斗志樹
佐々木彩花	斉藤桂太	紺野翔
佐々木郁美	齊藤大智	齋藤裕
佐藤祐希	佐々木樹里	清
菅沼唯	真田明奈	得
鈴木洗貴	篠原美律	字
鈴木慎也	菅原琴美	中
高橋佳奈	鈴木かずみ	野
滝田亜かり	高井郁弥	能
竹内友歌里	竹内良輔	波
西嶋雄太	谷有未	伴
西館徹	堂山和也	福
星野未友	長谷川美咲	堀
星裕	藤森菜摘	前
村上浩司	船木将平	増
妻鳥あきほ	孫竹飛鳥	松
山内静加	村竜次	松
山本明生	森千里	山
湯浅真亜久	山下航平	吉